



RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈

ロータリークラブ
Weekly Report

■RI会長：田中作次 ■2500地区ガバナー：櫻田正弘 ■2500地区第8分区ガバナー補佐：小家山勝
《2011-12年度 弟子屈RC理事》 会長・竹森英彦 会長エレクト・桐木茂雄 幹事・辻谷智之
副会長・小澤慎司 会計・伊藤幸雄 職業奉仕・筒井庄一 社会奉仕・鈴木幸栄 国際奉仕・木暮敏男
会場監督・小林寿男 直前会長・小林寿男

2012年10月17日(水)

2012-13年度 第15回 通算 2765回

◆会長挨拶(竹森英彦君)

ガバナー事務所より「地区大会参加のお礼」(回覧)。商工会長の代理で東京の弟子屈故郷会に参加。元太鵬親方とも団らんさせていただいた。

◆幹事報告(辻谷智之君)

・・・なし

◆委員会報告

木暮敏男プログラム委員長：次週のプログラム確認

■ホテル摩周玄関■

弟子屈ロータリーの看板前にお洒落な椅子が登場。地元のお年寄りにも優しいベンチです。タバコ吸いにもありがたい配慮ですね。



◆本日のプログラム

社会福祉協議会について(山口洋司会員)

会員の山口洋司君に弟子屈町社会福祉協議会についての卓話をさせていただきました。基本目標として弟子屈町としては「誰もが安心して暮らせるまちづくり」としています。また、全道の共通目標としては「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」を掲げがんばって活動しています。

町民や福祉関連機関、団体、ボランティアの方々との協働により地域一帯となったまちづくりを推進しています。

その中でも まず、ともに支え合う地域づくりとして、子育て支援、住民交流の推進、生活基盤の確保をあげています。

次に、誰もが安心して暮らせる地域づくりとして入浴など在宅福祉サービスの実施、介護サービスの拡充、相談体制の充実などを重視して活動しています。

また、みんなで取り組む地域づくりとしてボランティアセンターの運営などボランティア活動の支援、福祉教育などボランティア意識の啓発も重要課題です。

最後に、地域福祉推進のための活力在る社協づくりを行うために、事業の住民理解推進は必須です。そんなことを踏まえながら社協基盤の強化を目指すつもりです。(要約)



寄付報告

万代重則君：献金分 竹森英彦君：2回連続欠席のお詫び 朝山雅之君：欠席のお詫び 山口洋司君：妻の誕生祝い花束ありがとうございました。

今後のプログラム

◆10月24日川湯の森病院：斉藤院長「安全な温泉入浴法」10月31日会員近況報告◆(場所時間は変更時のみ記載)

出席報告

会員数17名 出席12名 免除者2名 出席率 88.2%

■例会：毎週水曜日 12時30分/ホテル摩周 ■事務局：ホテル摩周内

弟子屈町湯の島2丁目3-22 TEL 015-482-2141 (FAX 2142)

■発行 弟子屈RC広報委員会 広報委員長：今井善昭 委員：木暮敏男 朝山雅之

	本日	累計
ニコニコBOX	¥ 6,000	¥ ,000
財団BOX	¥ 5,000	¥ ,000
米山奨学会BOX	¥ 5,000	¥ ,000